FITNESS CLUB MANAGEMENT

フィットネスクラブ・マネジメント技能検定

CBT試験かんたんガイド①

試験受付～PC試験開始

（一社）日本フィットネス産業協会

1.受付から入室までの流れ

1.1受付手続き

①テストセンターへの入室と報告:会場であるテストセンターに入ったら、スタッフに**名前と受験する科目**を伝えます。
②受験ログイン情報用紙の確認:スタッフから**「受験ログイン情報」**という用紙を受け取ります。 ・この「受験ログイン情報」は、試験中も最後まで持っておく必要があります。
③本人確認と署名:
・用紙に記載されている**受験名と生年月日が正しいか確認**し、チェック欄にチェックを入れます（本人確認）。
・用紙の下部に署名と試験を受ける**日付を記入**します。
④最終受付:免許証などの**身分証明書を見せ**、受付を完了します。

1.受付から入室までの流れ

1.2荷物の預け入れと持ち込み物の確認

①**ロッカーへの収納:**受付スタッフから指定されたロッカーに全ての荷物を入れます。
②**電子機器の電源オフ:**携帯電話など、電波の入るものはすべて電源を切り、ロッカーに入れます。
③鍵の管理:ロッカーの鍵を閉め、**鍵は自分で**持っておきます。
④**最終確認**:再度スタッフから、「全ての荷物を入れましたか」「トイレに行かれましたか」といった確認を受けます。
⑤**身体確認:**腕回り（腕時計など）を外していることや、ポケットの中が空であることを示します。

1.受付から入室までの流れ

1.2荷物の預け入れと持ち込み物の確認

⑥スタッフから以下の3点を受け取ります。

・受験ログイン情報（署名･チェック済みのもの）
・メモ用紙（試験終了後に回収されます）
・ボールペン

⑦教室への持ち込み物:試験を受ける教室に持ち込めるのは
上記⑥の3点と
・ロッカーの鍵
・身分証明書（机の上に置くよう指示されます）
の2点です。

1.受付から入室までの流れ

1.3教室での注意点

- トラブル時の対応:パソコン操作やトラブルなど、分からないことがあれば、**挙手または、机の上のボタンを押して試験監督員を呼ぶ**ことができます。
- 入退室の多さへの注意:
  FCM試験やその他の試験の**受験開始時間や終了時間が人によって異なるため、教室のドアは頻繁に開閉**します。これに集中力を乱されないよう、あらかじめ留意しておいてください。
- **学科と実技を併用**して受ける場合、学科試験終了後に、PC画面で、実技試験をえらび引き続き解答していきます。**間に休憩時間はありません。**
- **トイレ退席は可能**です。試験監督員にお知らせください。
  ただし一時退席された場合でも試験時間の延長はありません。

２.試験開始時のパソコン操作

2.1ログイントラブルと対処法

①着席後の操作:パソコンの前に座ったら、まずログインを行います。

②試験タイプの選択:
受験ログイン情報用紙に記載されている試験タイプ（Cタイプ）を選択し、クリックします。

２.試験開始時のパソコン操作

2.1ログイントラブルと対処法

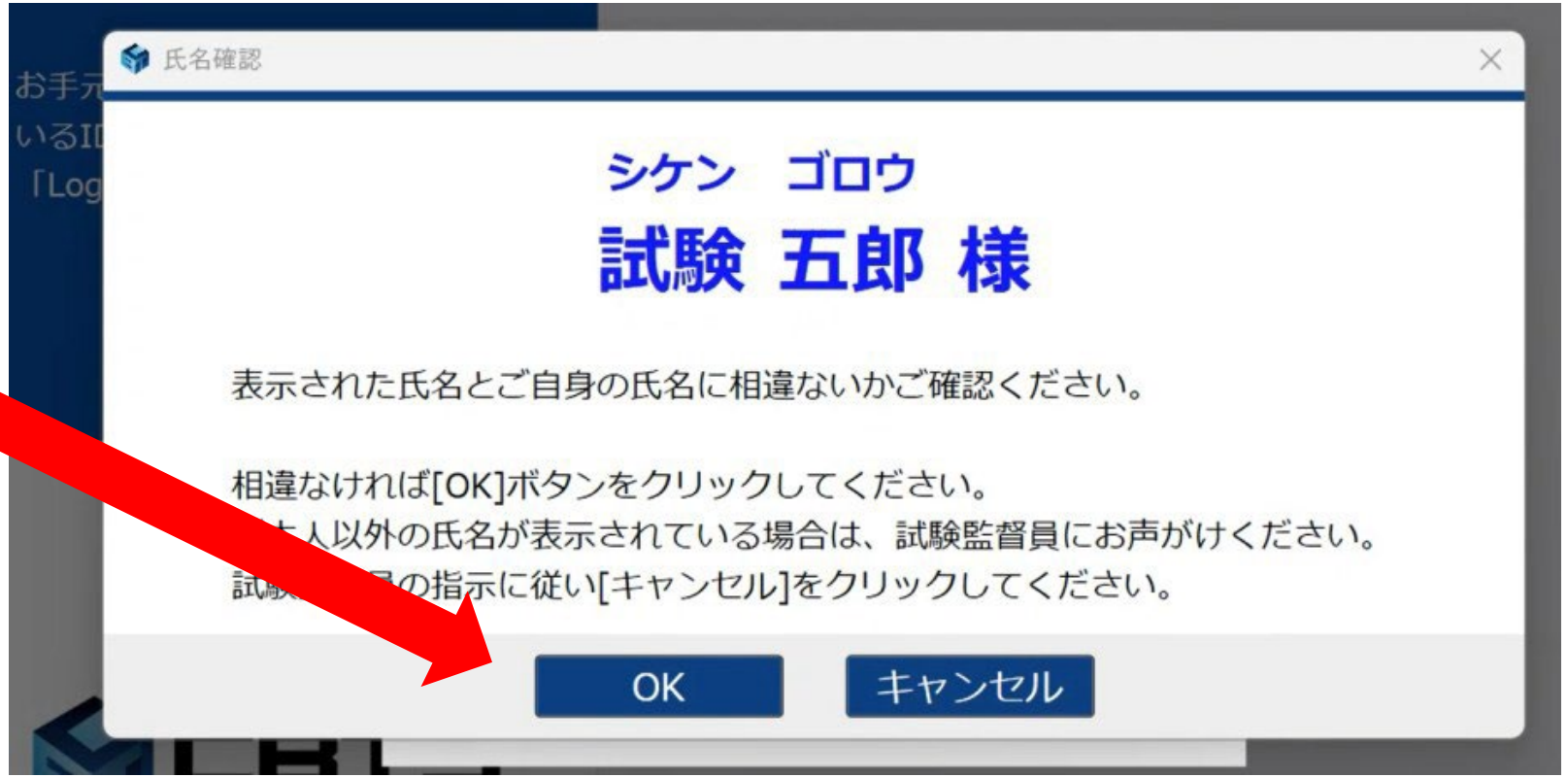
③IDとパスワードの入力:
受付で渡された
受験ログイン情報用紙に書かれているIDとパスワードを入力

④ログイン完了:
IDとパスワードを入力し、「Long in」ボタンを押しログイン

２.試験開始時のパソコン操作
2.1ログイントラブルと対処法

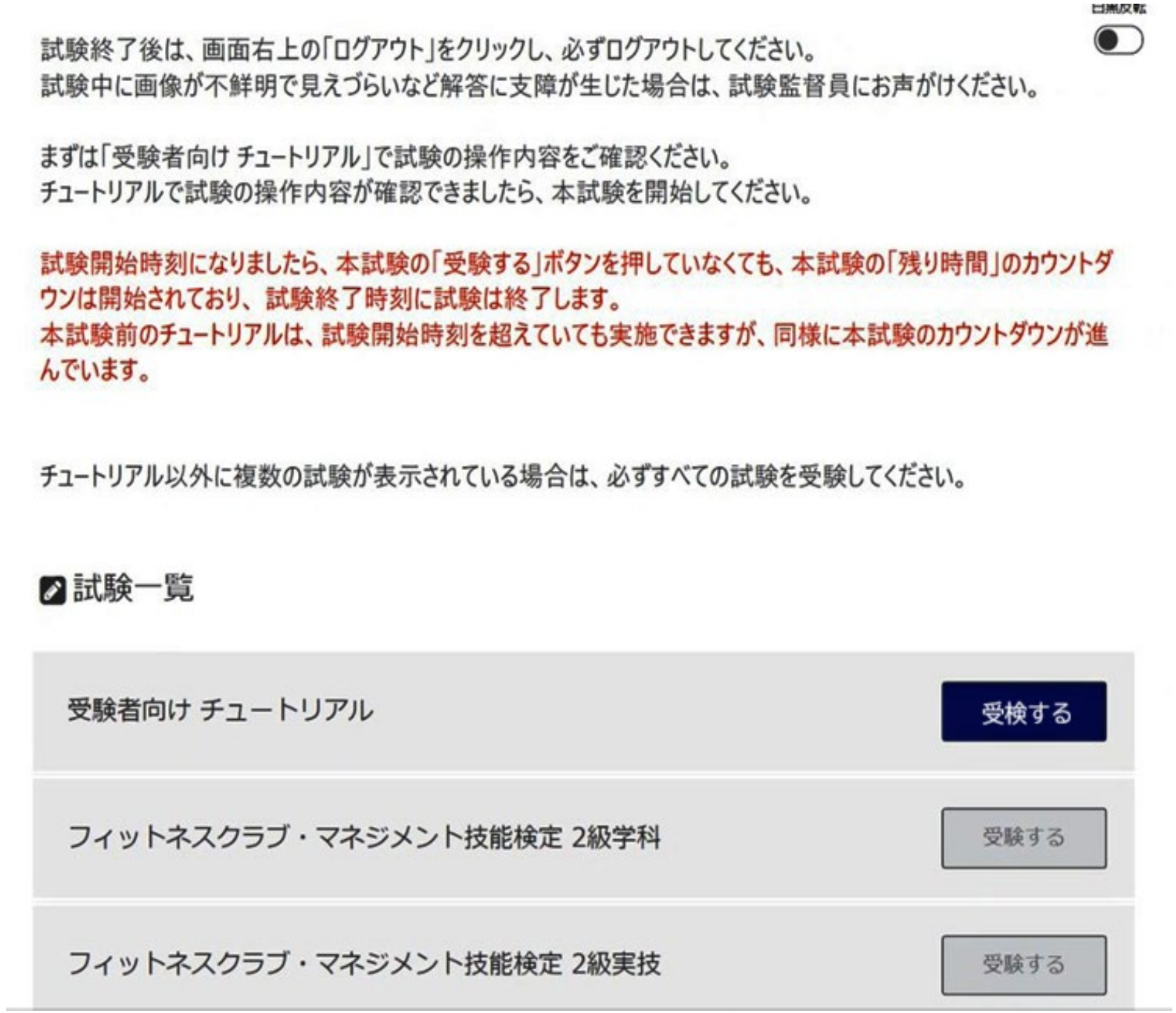
⑤受験ログイン後の
確認画面が出ます。

⑥間違いなければ、
OKを押す



2.2試験一覧画面

①ホーム画面:
**　注意事項のあとに、試験一覧があり、**
上部に「チュートリアル」、
下部に「2級学科」など
自分が受験するFCM試験科目が表示。



2.2試験一覧画面

②チュートリアルの開始:自分の受験科目のボタン（「受験する」や「試験開始」）は最初はグレーでクリックできません。まずチュートリアルを必ず行います。
「受験する」ボタンを押す

学科試験、実技試験を続けて受検する場合は、学科試験終了後に実技試験を「受験する」ボタンを押すとカウントが開始されます。
なお、学科試験と実技試験の間にトイレに行きたい方は、実技試験を「受験する」ボタンを押さずに、その旨を係員にお申し出ください。

2.2試験一覧画面

③時間の制限と注意点:

・チュートリアルは最大3分間。3分経過すると強制的にホーム画面に戻されます。

・チュートリアルをすべて読み終わっていない場合でも、試験が開始され試験時間のカウントが始まるので、なるべく早くチュートリアルを済ませておくこと。

FCM検定事務局では、別途PC操作に関する詳細資料と動画を作成しているので、事前に確認しておいてください。

受験者向け チュートリアル

残り時間 3:00

白黒反転

チュートリアルを開始します。

「本試験」の試験時間には含まれませんのでご安心ください。

チュートリアルにて、まずは操作内容をご確認ください。

チュートリアルは 1 回のみ確認できます。

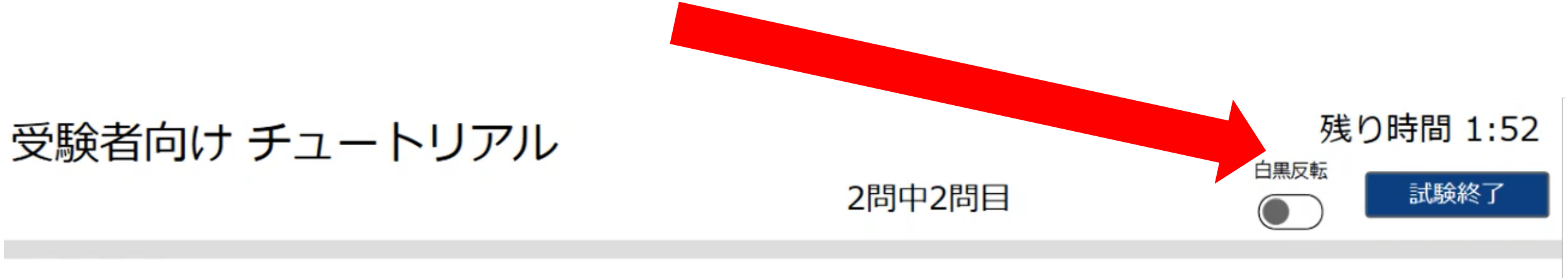
右下の「試験開始」ボタンを押下すると、チュートリアルが開始されま

１ページ目は、試験画面の操作説明が表示されます。
２ページ目は、サンプル問題が１問表示されます。

チュートリアルは全２ページ（２画面）で終了となります。

チュートリアル終了後、本試験を開始してください。

④チュートリアルの早期終了:チュートリアル中に早く終了したい場合は、右上にある「試験終了ボタン」を押す。「チュートリアル終了ボタン」はない。



チュートリアル中にこの「試験終了」ボタンを押してもチュートリアルが終了し、ホーム画面に戻るだけで、試験自体が終了することはありません。

2.3 試験開始の操作

①チュートリアル終了後。試験一覧画面に「受験する」がででるので、クリックする。

2.3 試験開始の操作
②試験開始
前文章の確認

受験する試験に関する注意事項が表示される。
受験時の一般注意事項及び該当試験の問題数などが記されている。

以下はFCM3級学科の例

以下の内容に同意する場合は、「試験開始」をクリックして試験を開始してください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ 重 要 事 項 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Ⅰ　試験問題、回答を書き写し、試験会場から持ち出すことはできません。
　　また、受検者が自身の記憶に基づいて試験内容を第三者に開示することを禁止します。
Ⅱ　表示に不具合がある場合には、受験前に指示された方法で試験監督官にお知らせください。
　　試験監督官が対応いたしますので、指示がある場合には従ってください。
Ⅲ　不正行為と疑われる場合は、即時、試験は中断し退場していただきます。

＊＊

問題に関する注意事項

1．本試験の問題は、正誤選択式、四択式、語群選択の合計60問（100点満点）です。
　　問題により配点は異なります。
２．法令等に関する問題については、特に指示のない限り、令和7年4月1日現在施行の法令等に基づいて解答して下さい。
３．受検終了後、試験レポート（学科・実技別）が印刷されますが、これは分野ごとの正答率を記したもので、合否判定得点ではありません。

＊＊

その他の注意事項

・試験中は、他の受験者と会話をしないでください。
・他のコンピュータを覗いたり、その他の不正行為と疑われる行為をしないでください。
・音を立てたり、机や椅子を揺らすなど、他の受験者に影響を及ぼす行為をしないでください。
・携帯電話などの通信機器は、電源をお切りいただき鞄等に収納してください。
・試験中、問題内容以外に関するご質問がある時は、受験前に指示された方法で試験監督官にお知らせください。